

第63回 公益社団法人 日本しろあり対策協会
全国大会 市民講演

元 女子マラソン日本代表

有森裕子氏 講演会

演題

よろこびを力に：

入場料
無料

令和5年

日時

11月17日(金)

10:30~12:00 (開場 10:00)

場所

倉敷アイビースクエア
エメラルド(1階)

〒710-0054 岡山県倉敷市本町 7-2
TEL:086-422-0011

交通アクセス

- 電車の場合 JR 倉敷駅南口より徒歩約 15 分
JR 倉敷駅よりタクシー約 7 分
- 車の場合 山陽自動車道「倉敷 IC」より
国道 429 号線：美観地区・倉敷市街地方面へ
約 2.8 km 走り、県道 22 号線を
玉野・児島方面へ約 1.6 km (約 15 分)
瀬戸中央自動車道「早島 IC」より
国道 2 号線：倉敷方面へ走り、
加須山交差点・右折約 2.3 km (約 15 分)

※駐車場は屋外平面 120 台を完備しておりますが有料となります。
また空きがない場合もございます。

PROFILE

有森裕子 ありもり ゆうこ
元女子マラソン日本代表

1966 年岡山県生まれ。就実高校、日本体育大学を卒業して、株式会社リクルートへ入社。バルセロナオリンピック、アトランタオリンピックの女子マラソンでは銀メダル、銅メダルを獲得。2007 年 2 月 18 日、日本初の大規模市民マラソン『東京マラソン 2007』でプロマラソンランナーを引退。1988 年 NPO 法人ハート・オブ・ゴールド設立、代表理事就任。現在では、国際オリンピック委員会 (IOC) Olympism365 委員会委員、日本陸上競技連盟副会長、大学スポーツ協会副会長、スペシャルオリンピックス日本ユニファイドスポーツアンバサダーなど、幅広い分野でスポーツ振興に関わっている。2010 年 IOC 女性スポーツ賞を日本人として初めて受賞。

【著書】

- 『やめたくなったら、こう考える』(2012 年 / PHP 研究所)
- 『有森裕子のマラソンプック フルマラソンで4時間を切る!』(2009 年 / マガジンハウス)
- 『スマイル・ランニング フォー・レディーズ』(2009 年 / 保健同人社)
- 『有森裕子と読む人口問題ガイドブック』(2004 年 / 国際開発ジャーナル社)
- 『わたし革命』(2003 年 / 岩波書店)
- 『アニモ』(1997 年 / メディアファクトリー)



主催：公益社団法人日本しろあり対策協会 後援(予定)：国土交通省、岡山県、倉敷市、独立行政法人住宅金融支援機構

問い合わせ 一般社団法人 中国しろあり対策協会

〒730-0052 広島市中区千田町 3 丁目 1-10 TEL:082-546-0231 FAX:082-243-0345